

西畑地区より



今期も宜しくお願いします！

矢野 有紀さん(49歳)

前任者から声をかけて頂いたことがきっかけで、令和2～3園芸年度のJA高知県春野園芸部長となり、今期も引き続き務めさせていただくことになりました。コロナ禍で対策にかかる協議が増え、前期は出来なかったことも多かったのですが…もう少しこの状況が落ち着き、今後は沢山の活動ができればと考えています。園芸部長であり、自分もキュウリを栽培する農家です。これからも所得向上のために、産地の仲間と頑張りたいと思います。

可愛い顔がひよっこり♪

はる ♀

はるちゃんは、矢野 有紀さん(左記紹介) 宅の家族です♪ もともと飼いたいと思っていた時に近所のハウスで出会い、今年の9月10日から一緒に暮らし始めました。元気いっぱいな性格で、家の中で動き回っていることが多いんだとか。「はる」という名前は、矢野さんのお子さんが付けたそうです☆

はるちゃんは狭いところに入るのも好きで、この写真はなんとランドセルの中！ ひよっこり出したお顔が可愛いですね～♡

西畑地区より



高知地区

から こんにちわ
今月の〇〇 気になる人

芳原地区より



小学生の頃から…

吉本 悦子さん(67歳)

女性部春野地区芳原支部の副支部長を務めています。コロナ禍になる前は、春はお花見で交流し、七夕やクリスマスに合わせてデイサービスを実施するなど多くの取り組みを行っていました。皆で集まってお喋りする時間も好きなので、今の活動ができない日々がとても寂しいです。

趣味で畑仕事もしており、色んな品目をちよつとずつ栽培しています。種をまき芽が出て、花や実がなり収穫するまでの感動がたまりません。実は、小学校3年生の頃からハマっている趣味なんです♪

意外と思われがちですが…

小笠原 隆文さん(37歳)

以前から環境問題に興味があり、農業とも関わりがあると考えてJA高知県に入組しました。現在は、営農販売管理部 食品品質・表示管理課に所属しています。

インドア派なので、休みの日は家で過ごすことが多いです。ラジオを聞いたり、TVを観たりしてゆったりとしています。意外と思われがちですが、実はお笑いが好きで…他のチャンネルを見ていたつもりが、いつの間にかTVはお笑い番組に変わっていることが度々あります。芸人さんたちのコントを見て笑うことが、私のリフレッシュ方法になっていますね。

高知地区より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 高知地区

サツマイモ、青パイア収穫



力を合わせて芋掘りをした親子

J A高知県は10月16日、高知市で「親子あぐりスクール」を開き、親子12組24人が参加しました。親子は春野町でサツマイモや青パイアの収穫を体験。生産者の山中康平さんは春野町で5年ほど前から栽培が始まった青パイアの特徴を説明。J Aの営農指導員はサツマイモの収穫や保存方法を「サツマイモは乾かして新聞に包んで涼しいところで1、2カ月追熟させると甘くなる」と話しました。親子は指導員やサポートのJ A職員と協力し袋いっぱい収穫したほか、J A春野営農経済センターでキュウリの選果施設を見学し高知の野菜について学びました。

3 高知地区

コンサートでナス配布



コンサート客にナスを手渡す生産者(高知市)

生産者や県、J A高知県は10月11日、南国市出身の演歌歌手、三山ひろしさんのコンサートで機能的表示食品の「高知なす」と高知県産のユズを100%使用したミツカン「ぼん酢商品」「まっことゆず」をセットにして来場客に配布しました。三山さんは「高知なす」宣伝隊長に就任しており、「まっことゆず」のCMにも唄で出演するなど県産農産物のPRで活躍しています。会場入り口で、用意した500セットが先着順に手渡され、南国市から来た70代女性は「三山さんもナスも大好き。ボン酢はCMで見たので味わうのが楽しみ」と笑顔で受け取りました。

6 高知地区

現場の課題をIOPで解決



農業現場の課題を話す越智さん(右から2人目)

10月29日、高知市で第7回オープンイノベーションワークショップが開かれ、パネルディスカッションの部で、生産者の代表として春野きゅうり部会副部会長の越智史雄さんとJ Aの長崎直人営農渉外課係長がパネリストとして登壇しました。越智さんは、農作業の機械化・省力化へのイノベーション、低エネルギー化による持続可能性など現場の直面する課題解決の必要性をあげ、県の岡林俊宏IOP推進監は「農業の過程を分解し、機械に合わせることで省力化を進める。工業分野ともマッチングを図る」と答えました。

4 女性部

フレッシュミズ部がレザークラフト



好みの色で小物入れ作り スマートフォンが入るサコッシュ

春野フレッシュミズ部は10月18日と22日、J Aの会議室で「皮でつくるクラフト工作」を開きました。好みの色の皮を選び、小物入れやスマートフォンが入るサコッシュを作りました。ミドル部からも多くの参加がありました。部長の山中絵理加さんは「コロナが落ち着き活動を再開できた。たくさんの人に参加してもらえた」と話しました。参加者は「世界で1つだけの作品ができた」と喜びました。フレッシュミズ部ではフラワーアレンジメント講座やこんやく作りも計画しています。あなたもフレッシュミズ部で活動しませんか？ お問い合わせ 春野営農経済センター 088-89415660 担当：黒住



22人がウェブ参加したJ A内定式

1 高知地区

J A高知県で内定式

J A高知県は10月9日、高知市のJ A教育研修センターで令和4年度新採用職員の内定式をウェブで開きました。式には内定者22人が自宅や学校などから参加しました。前田倫夫副組合長はあいさつで「心身ともに健康なJ A職員として4月を迎えられるよう、入組までの半年を準備期間としてほしい。組合員と地域社会に貢献するJ Aで皆さんの力を発揮してほしい」と言葉を贈りました。参加した内定者は「社会人になる自覚を持ち、コミュニケーションを大切に、信頼されるJ A職員を目指したい」と話しました。今後は、入組準備のための研修受講や日本農業新聞を通読してレポートを提出するなど基礎理解を深めます。J A高知県では令和2年度から、J Aの理解と内定者同士の交流を目的にSNSサイトを立ち上げ、職員紹介や広報誌を掲載するほか、質問を受け付けてサポートを行っています。



J A高知県のSNSをフォローする来場客

2 高知地区

土佐の豊穰祭で高知自慢の食をPR!

J Aグループ高知は10月23、24日の2日間、高知の農畜産物を使用したグルメなどを販売する「土佐の豊穰祭2021高知市会場(中央公園)」に出店。新型コロナウイルス対策を行い、テイクアウト商品のみ販売となりましたが、多くの来場客で賑わいました。J A高知県青壮年部土佐香美本部からは、地元産のニラや「やつこねぎ」「物部ゆず」を使用したオリジナルの「とさかみ塩焼きそば」、「山北みかん」を使った人気商品「みかん餅」を販売。同J Aおいほく営農経済センターからはジュースやボン酢などのユズ加工品、「土佐あかうし」の牛串を販売し盛況でした。PRブースでは、インターネット交流サイト(SNS)をフォローした方を対象としたガラガラ抽選会を実施。賞品の「土佐あかうし」すき焼き肉やお米ギフト券が当選した参加者は「まさか当たるとは思わなかった。家族で美味しくいただきます」と、驚きながらも笑顔を見せました。また、県内J A女性部員らが「土佐田舎寿司」も販売し、高知の郷土料理をPRしました。

高知農業改良普及所より

ほ場整備をすすめよう！

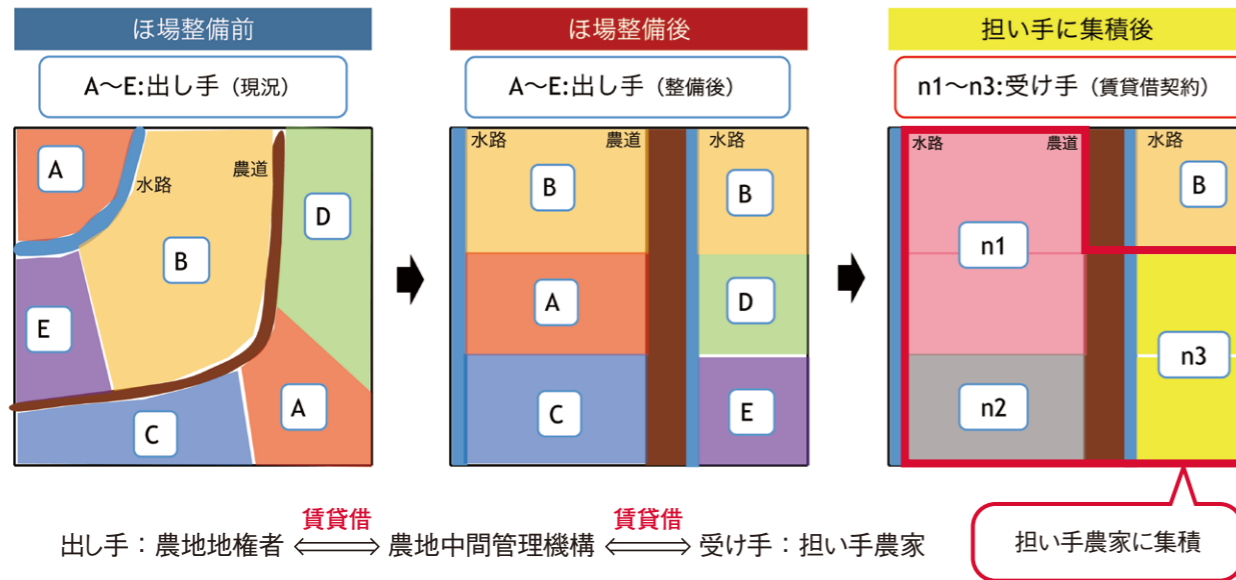
地元負担ゼロ！で
ほ場整備ができます！
農業をリタイアしようと考えている方
土地持ち非農家の方など必見！

～“農地中間管理機構関連農地整備事業”のご紹介～

これまでのほ場整備は地元負担（例えば事業費の10%など）が必要でしたが、H30年度から、**地元負担ゼロ**の事業「**農地中間管理機構関連農地整備事業**」が創設されました。（補助率/国:62.5%,県:27.5%,市町村:10%）

この事業は、ほ場整備を行う前に、その整備する区域にある皆様の全農地について、**農地中間管理機構**（高知県農業公社）に貸付していただき、ほ場整備後（登記後）に区域内外の**担い手**（認定農業者など）に農地中間管理機構から長期（**15年以上**）に貸すことで担い手に安定して農業を営んでもらうというほ場整備事業です。耕作放棄地が増えてきたエリアや将来、担い手が営農を止め、耕作する人がいなくなる不安があるエリアなど、この機にこの事業を導入し、使いやすく貸しやすい農地に転換していきましょう！
（※本事業は、「農地中間管理事業の推進に関する法律」及び「土地改良法」に基づく国の補助事業です。）

農地中間管理機構関連農地整備事業（ほ場整備）のイメージ



【重要】事業採択要件等は、主に以下のとおりとなっています。

- 1) 全地面積要件は10ha以上（中山間地域5ha以上）であること
- 2) 構成する各団地は1ha以上のまとまった農地（中山間地域0.5ha以上）であること
- 3) 農地を15年以上貸すことが可能なこと（農地中間管理権設定に必要）
- 4) 事業完了後5年以内に8割以上の農地を“担い手”に集積（貸す）すること（※）
- 5) 事業完了後5年以内に区域全体で2割以上の収益性が高まること（果樹：10年以内）
- 6) 費用対効果は1.0以上必要であること
※地権者又は相続人全員の同意が必要

（その他留意事項）

土地改良区の設立は不要ですが、換地（登記）にかかる作業は行政と受益者が協力して行います。また、換地を伴いますので清算金が発生する場合があります。本事業は県、市町村、関係農家、農地中間管理機構が連携して準備・実施します。
※清算金とは整備前・後の土地の評価・面積が変わるため、これを解消するためのものです。

お問い合わせ先：高知県中央西農業振興センター（TEL088-852-7266）まで

役立つ！ 得する！ 情報 えいのう～

鳥獣被害対策専門員からのお知らせ



鳥獣被害対策専門員 上地 和久
かみじ かずひさ
携帯電話:090-3189-0373

サル被害から地域を守れ



昨今の被害状況はイノシシによるものが多くを占めていますが、中山間地域における県のサル対策モデル事業が行われているように、サル被害が深刻な問題になっています。手塩にかけて育てた農作物や果樹を群れを成して食い荒らしてしまうサルの習性についてお話をさせていただきます。

今回は最近のニュースを賑わせている、市中に現れる「ハナレザル」についてです。読んで字のごとく群れから離れ単独行動をするサルを指します。近親交配を避ける等の理由でオスは4～5年ほどで生まれた群れを離れ、単独行動や数頭のグループで行動し、秋から冬の繁殖期には別の群れに近づき行動します。ハナレザルのほとんどはオスですが、ごくまれにメスのハナレザルも確認されています。

そこでハナレザルを見かけたときの対策として、その場に居合わせた全員で、老若男女を問わず、モノを打ち鳴らす、大声を出すなどして追い払うことが有効です。人まかせにしている人がいれば、サルはその人物は自分に危害を加えないと認識してしまうようです。また、餌を与えないことが重要です。サルは人が餌をくれる存在と学習し、餌を取り出したポケットやカバンを目掛けて人を襲います。また、餌となる放任果樹野菜は片づけることも肝要です。管内でサルを目撃された方は場所と日時を正確に記録していただき、情報をお寄せいただきたいと思います。

近年、鳥獣被害対策に興味を持っていただいている高校生や若い女性ハンターも現れています。サルのみならず鳥獣の被害はとどまることはないと考えられますが、地域の合意形成のもと若いリーダーを育成し、「鳥獣被害に強い地域づくり」が実行できることを願っています。

手軽に健康 手指体操

両手握りで集中力アップ！

健康生活研究所所長
堤 喜久雄

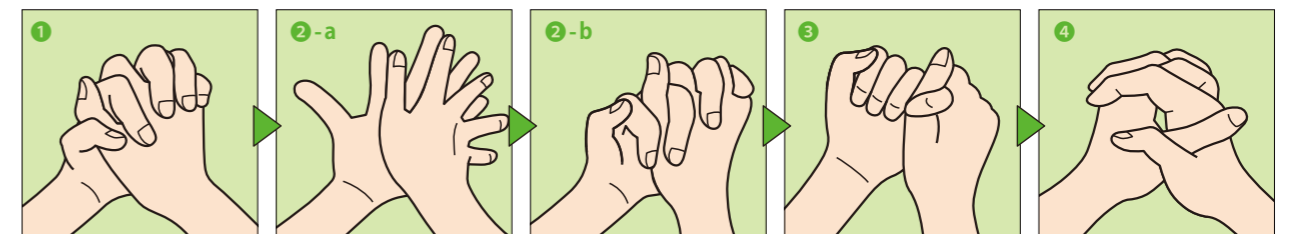
集中して仕事に取り掛からなければならないときや、こころ一番で集中したいときは、深呼吸したり背筋を伸ばしたりするものですが、同時につぼや神経が多く集中する手指を刺激することでさらに集中力が高まります。

お勧めは両手を組んで握る体操です。指と指の間に、反対の手の指と指をずらしながら絡ませていく動きは普段やることのないので、集中力アップにもってこいです。脳の血行も促進され、認知機能の低下を予防することにもつながります。ゆっくりで構いません。呼吸を止めず、握って伸ばし、握って伸ばしという動き一つ一つを丁寧にやると良いでしょう。

指をずらしながら両手を握る

- (1) 両手を軽く組み、左手の親指が上になるようにして、一度ぎゅっと握ります。
- (2) 両手を開き、右手の親指が左手の人さし指と中指の間に来るように1本ずつずらして、両手を握ります。
- (3) 右手の親指が薬指と小指の間に来るまで順にずらして握っていきます。
- (4) そこまで行ったら反対方向へ順に戻って(1)の状態からさらに進み、右手の親指が上になるところで1セットとなります。3～5セット続けましょう。

ポイント 両手を組んだら一度、ぎゅっと握ります。両手を広げるときは指を伸ばすことを意識してください。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

山間地の人が頑張って土佐甘とうを作っている姿に胸をうたれました。スーパーでシントウはよく見かけますが、これから土佐甘とうも気を付けてよく探してみようと思います。うちんくの台所のりゅうきゅう料理も大好きです。花のある暮らし、とても綺麗でした。

(高知市大谷 79歳)

生産者の方の紹介や、産地の様子が詳しく伝えられて良かったです！ぜひ見かけたら購入して食べてみて下さいね。レシピもお花屋さんも引き続きご紹介しますのでお見逃しなく！

農業に未来を見いだせるように色々と工夫されている様子が伝わってきました。私たちはこの地の野菜を買うことで応援しよう、と思って農産物を購入しています。

(高知市丸ノ内 65歳)

色々な方の想いが詰まった地元の農畜産物を、これからもぜひ楽しんでください！

SNSフォトコンテストが楽しそう。

(高知市潮見台 62歳)

たくさんさんの応募が集まっていて、皆さんの投稿を見るのがとても楽しいです。「こんなレシピがあるんだ！」「これぞまさに高知の農業！」と思う写真があり、たくさんさんの発見があります☆

コチットのイチオシがいつもでも美味しくそうできなページです。

(春野町平和 22歳)

コチットも、いつもワクワクしながらお店を巡っています！ぜひコチットがオススメする食を楽しんでみて下さいね！

JAグリーン四万十店の炊き込み御飯を味わってみたいと思いました。

(福岡県福岡市 69歳)

お弁当やエビフライ巻きも美味しくそうでしたね！高知県にお越しの際は、ぜひご来店下さい！

コロナの感染状況が少し落ち着いたので、少し遠出をして産直市を楽しむことを再開しました。買った野菜をおいしく頂くためレシピを参考にしています。りゅうきゅうの酢の物も作りました。

(高知市横浜新町 56歳)

このままお出かけができる状況が続いてほしいですね。産直市巡り、楽しんで下さい！☆レシピはJA高知県ホームページにも掲載しておりますので、ぜひご活用ください！

今までりゅうきゅうの酢の物は食べたことが無かったので、レシピを参考に作ってみたいと思います。これからも簡単なレシピを載せて欲しいです。

(春野町内の谷 19歳)

りゅうきゅうの酢の物は私も大好きな料理です。よく祖母が作ってくれていたのを思い出しました！私も今度、自分で作ってみようと思います！

馴染みの少ない土佐甘とうは、店で見かけても食べ方が分からず、手に取る事があまりありませんでした。今回の記事で少し料理法は分かりましたが、もっと多くの料理法が分かれば買う人も増えるかも。

(高知市十津 65歳)

ご意見ありがとうございます。ホームページなどでも、もっと土佐甘とうのレシピを掲載できるようにしたいと思います！

【連絡先一覧表】

高知地区 (春野町)

企画課	894-3033
信用課	894-2203
共済課	894-3304
金融渉外課	894-3309

春野支所

企画課	894-3033
信用課	894-2203
共済課	894-3304
金融渉外課	894-3309

他組織・子会社等

高知中央サービスセンター (事故処理)	821-6015
(株)JAエナジーこうち 春野給油所	828-6212
ルミエールはるの (フリーダイヤル24時間)	0800-200-5911
春野農機センター	894-5290

春野営農経済センター

購買課	828-6111
Aコープはるの直販所「春の里」	894-2225
重油係	828-6115
ビニール加工場	894-4264
経済渉外課	828-6111
JAグリーンはるの店	828-6161
配送部門	828-6113
販売課	894-2222
養鰻出荷・加工場	894-5424
営農指導課	894-5660
はるちゃんのアイス屋	894-2760

ビニール加工場の冬季対応について

業務の効率化を目的として、冬季のみビニール加工場を休業いたします。休業中のビニールの注文等につきましては、購買課が南国ビニール加工場へ依頼します。災害時または、緊急時の対応は従来通り加工場が行います。組合員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

休業期間

令和3年12月1日～
令和4年2月28日

休業期間中のお問合せ先

購買課 TEL：828-6111

